

b-lab通信 46号



b-lab通信とは？

2015年4月にオープンした中高生向け施設「文京区青少年プラザ b-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校・高等学校等の教職員の皆様及び b-lab にご協力頂いている方々に向けて発信する広報誌です。

ごあいさつ

花の盛りも過ぎ、春から初夏へと風の香りも変わろうとしています。この4月で b-lab は7度目の春を迎えました。本施設は、区内の中高生が自主的な活動を通じて自らの可能性を広げ、社会性を身に付けた自立した大人への成長を目指すために設置された中高生向け施設です。学習支援、スポーツ、音楽、文化など、様々なイベントを定期的に開催し、時にはその道のプロや社会で活躍されている方などを講師としてお迎えして、中高生の好奇心や可能性を広げる「きっかけ」作りをしております。先生方のご見学も歓迎しております。是非、お気軽にお問い合わせください。

春フェス&卒業式

3月13日に文京シビックセンター小ホールにて春フェスステージ、29~31日に b-lab で春フェス企画及び卒業式を行いました。

フェスの時間割を作ったり、企画を考えたり、卒業式の打ち合わせをしたり…する事は多くて大変だったけど、企画者も参加者も卒業生も全力で楽しんで、泣いて、笑った伝説のフェスが作れたと思います。そんなフェスに携われて本当に良かったです。(高2企画担当 もぎちゃんより)



卒業生からの恩返し

卒業生が自主的に始めた恩返し企画「有終の b(美)」について

高校3年生で何か仲を深めることができるような楽しいことがしたいというのが、この企画の始まりです。立ち上げてから3週間という短い期間で地域清掃や宣伝用のポスター、新聞制作など計画したもの全てを形にすることができました。それは全て高校3年生の優しさ、協力性、そして何より b-lab の為に何かしたいという自主性によって実現できたと思っています。今僕はお世話になった b-lab と、企画に協力してくれた高校3年生への感謝で胸が一杯です。そしてこの企画への思いが後輩たちへ受け継がれていくことを願っています。

(卒業生代表 りゅうきくんより)



館長ご挨拶



米田 瑠美

平素より弊施設の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。館長の米田瑠美(よねだるみ)と申します。b-lab は、この4月で、開館して7年目をむかえました。文京区の中高生に愛される「中高生の秘密基地」であるのも、ひとえに学校の先生方や地域のみなさまの応援あってこそ、と実感しております。心より感謝申し上げます。

また、昨年度、コロナ禍の運営においては、感染拡大防止に努めながら、その都度の判断と対応で、今できる最善を尽くしてまいりました。今年度も、まだまだ先行きが不透明な中ではありますが、どんな環境においても「未来は、つくれる。」ということを、2020年度同様、中高生と共に体現していきたい所存です。これからむかえるひとつひとつの経験が、青春の輝かしい記憶とこれからを生きる糧にできるよう、スタッフ一同、より一層励んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

b-labを支える人たち

b-labには常勤・非常勤のスタッフとインターンからなる運営スタッフの他に、「フロアキャスト」と呼ばれるボランティアの大学生や社会人が在籍しています。中高生にとって「少し年上の友達」といえる存在で、一緒に勉強や卓球をしたり、時には悩み相談にのったりと、中高生の日常を支えています。



フロアキャスト

中高生は型にはめることができない、一人ひとりが個性をもった存在だと思うので、一人ひとりとしっかり向き合って話す・関わることが大切だと思いました。中高生と新しい世代であるフロアキャストが等身大で関わることが、中高生の本音や小さな気づきを引き出すことに繋がり、大切な日常と、少し勇気のある挑戦をサポートできるのではないかと思います。

(フロアキャスト あわちゃんより)

中高生スタッフ活動報告

b-labの活動や運営に関わることができる「中高生スタッフ」の活動の一部をご紹介します。

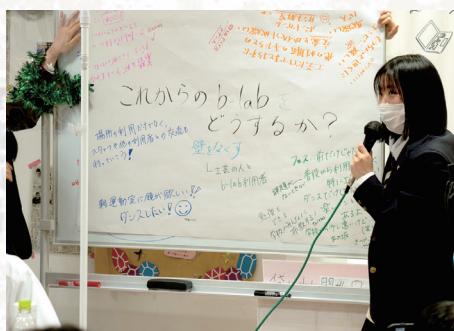
フリーペーパー「cha!cha!cha!」発行

9月と3月の年2回発行するフリーペーパー「cha!cha!cha!」は、企画から編集まで中高生スタッフが主体となって行い、25,000部を発行し、主に文京区内の中学校・高校に配布しています。



担当した中高生スタッフの声

最新号(Vol.15)で、私は憧れだった QuizKnock のこうちゅんにオンライン取材をすることができました。当日は極度の緊張で理想の取材ができず、もっと話を引き出す質問はできなかっただろうか、と心残りがあったものの、フリペチームのみんなと協力してデザイン、内容ともに満足のいくページを作ることができました。高校生のうちに企画提案から取材、文書作成までたくさんの経験ができたことに感謝しています。



b-labクルー

b-labクルーは“b-labに愛着をもってもらう人を増やす”を目標に秋から活動を重ねてきました。その集大成として春フェスでは all b-lab 作戦会議を開催し、「これからの中高生」をテーマに約30人の中高生が「きっかけが集う場所」、「自分を含め、みんなが楽しめる場所創り」などのアイデアを出し合いました。

担当した中高生スタッフの声

b-labは中高生が主役だから、中高生の意見をもっと取り入れて、初めて来た人でも、また来たいと思えるところにするために今回の意見を活かして、全ての人々に楽しみを感じてもらえるような b-labを創っていくたいと思います。

b-labへ行くには



編集後記

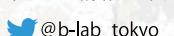
b-lab通信を最後までお読みいただき、ありがとうございました。昨年度は春から緊急事態宣言となり、中高生たちが楽しみにしていたイベント多くの制限を余儀なくされました。そんな1年ではありましたが、b-labでも無事に卒業生を送り出すことができました。卒業生の姿からは、このような困難を乗り越えたからこそその強さと優しさを感じることができました。後を継ぐ後輩たちにも、その背中で大切なことを伝えてくれた気がしました。(文責 榎本)

詳しくは公式 Web サイトへ
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区

検索

b-lab情報は下記からも配信しています!



YouTube

